

9日目 7月27日

会 場: 県立浜山球場

第1試合		～準決勝～																	
T E A M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	R	H	E	
大 社	1	1	0	0	0	3	0	3	2							10	11	1	
益田東	1	0	0	0	0	2	0	1	0							4	11	0	
(投手-捕手)																			
・ (大)	森山→北野 - 小村																		
・ (益)	高良→佐々木→高良→冨永 - 西脇																		
(長 打)	(二塁打)						(三塁打)						(本塁打)						
・ (大)	岩谷悠、岡本												山根2、小村						
・ (益)							藤波												
(審判) [球審] 森島		[一塁] 下谷				[二塁] 佐々井				[三塁] 宮野									
(チーム成績)																			
チーム	打	安	点	二	三	本	振	四	犠	盗	残	併	守備	失	暴	ボ	逸	打妨	
(大)	31	11	10	2	0	3	2	7	6	0	7	0		1	1	0	0	0	
(益)	34	11	4	0	1	0	9	2	3	0	8	1		0	0	0	0	0	
<p>「3本塁打で益田東を突き放した大社が7年ぶり決勝へ！」</p> <p>両チーム立ち上がり点数が動いた。初回、大社は3つの四死球と併殺崩れの間先制点を奪った。直後に益田東は連打と犠打で1死2・3塁からスクイズで同点に追い付いた。2回表に大社の8番山根が内角高めのカーブを左越本塁打とし、1点を勝ち越した。このまま両チームの好守もあり1点差で5回まで進んだ。</p> <p>6回からは、一転して乱打戦となった。6回表に四球と犠打で1死1・2塁から再び山根が真ん中高めの直球を左越本塁打とし、一気に突き放した。しかし、直後の6回裏に無死1塁から4番藤波が三塁適時打を放ち1点返すと内野ゴロの間に生還し、2点返して試合はわからなくなった。しかし、8回表に2本の安打と犠打で1死1・3塁とすると、代打岩谷翔が打ち上げた打球が、内野の外野の間に落ち適時打で1点を追加した。更に2死1・2塁から2番岩谷悠の右中間への2塁適時打で2点を追加し試合を決めた。益田東は8回裏に継投した大社のエース北野を攻め1点を奪ったが、9回に突き放され力尽きた。</p>																			

